

富山市の概要



富山市は富山県のほぼ中央から南東部分までを占め、北には豊富な魚介類を育む富山湾、東には雄大な立山連峰、西には丘陵・山村地帯が連なり、南は豊かな田園風景や森林が広がっています。

市内には神通川や常願寺川など大小の河川が流れ、古くから川で結ばれた文化圏を形成しています。海の幸に恵まれた富山湾から登山家たちを魅了してやまない3,000メートル級の山々までが織りなす自然の姿は、世界第一級の景観をなしています。

平成8年に旧富山市が中核市に移行し、平成17年4月には、富山市、大沢野町、大山町、八尾町、婦中町、山田村、細入村の7市町村が合併し、新しい「富山市」が誕生しました。

人口 404,795人 世帯数 186,402世帯



企業版ふるさと納税プロジェクト

スマートシティ推進事業

これまで取り組んできたコンパクトシティ政策を深化させ、市民生活の質や利便性の更なる向上を図るスマートシティ政策を推進します。産学官が連携する「富山市スマートシティ推進プラットフォーム」を構築するとともに、共創拠点「スケッチラボ」を活用し、地域課題や市民の困りごとを解決するスマートシティ関連サービスを創出します。

民間活力を導入した総合体育館改修事業

富山グラウジーズ（プロバスケットボールチーム）のホームアリーナである富山市総合体育館を、新B1リーグ参入に必要な改修等により、スポーツの振興や地域経済の活性化に繋がります。また、富山駅北のブルバール、オーバード・ホール、環水公園等と一体となり、新たな人の流れと賑わいを創出します。



その他事業

SDGs 未来都市TOYAMAの実現

SDGs 普及展開事業
歩きたくなるまちづくりの推進

「選ばれるまち」を目指して

文化振興事業

富山市版スマートシティの実現

公共交通活性化推進事業
IoT技術を活用した公共インフラ監視・災害対応力強化

※詳しくは自治体ホームページにて
URL:<https://www.city.Toyama.lg.jp/shisei/fususato/1001806.html>

「幸せ日本ーとやま」の実現を目指して、

富山市が取り組む 地方創生プロジェクト

「第2期富山市まち・ひと・しごと総合戦略」に位置付けられた地方創生事業が、寄附の対象となります。富山市が今、特に注力している事業を紹介します。この他にも様々な事業を行っていますので、お気軽にお問い合わせください。

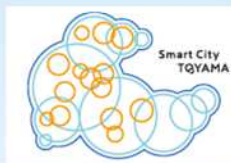
歩きたくなるまちづくりの推進

富山で歩く生活、
アプリ「とほ活」
から始めよう。



歩数や公共交通の利用等で獲得するポイントで賞品の応募ができるアプリなど、富山で歩く生活 = 「とほ活」を推進しています。また、富山駅周辺などに設置したAIカメラによる、通行量や属性などのデータ分析を通し、これまでの施策のフィードバックや、新たな取り組みを創出します。

スマートシティ推進事業



これまで取り組んできたコンパクトシティ政策を深化させ、市民生活の質や利便性の更なる向上を図るスマートシティ政策を推進します。産学官が連携する「富山市スマートシティ推進プラットフォーム」を構築するとともに、共創拠点「スケッチラボ」を活用し、地域課題や市民の困りごとを解決するスマートシティ関連サービスを創出します。

SDGs 普及展開事業



SDGs 未来都市として、市民・企業・教育機関・NPO 等と連携し、市民のSDGsへの関心を高め、行動を促すイベント等を実施します。また、SDGsの担い手として活動するサポーターや推進コミュニケーションの育成などを通じ、多様なステークホルダーとの協働によるSDGsの普及展開を図ります。

SDGs 未来都市
TOYAMA の実現

「選ばれるまち」
を目指して

第2期
富山市
まち・ひと・しごと
総合戦略

富山市版スマートシティの実現

公共交通活性化推進事業

AIやICTなどのスマート技術を活用した様々な利便性の高い移動手段を導入することなどにより、郊外や中山間地域など市域のどこに住んでいても不便さを感じることなく、高齢者の方をはじめ、誰もが豊かさや暮らしやすさを実感できる都市の実現に努めます。



文化振興事業



2023年7月、富山駅北に「オーバード・ホール / 中ホール」が開館しました。多目的な用途に対応できる最大652席の可動式客席を備えるホールや、音楽やダンスなどにも使える練習室等を備えています。日常の暮らしの中でみんなが気軽に集える「ちょうどいい」中ホールは、文化活動の拠点として日常的な賑わいを創出します。

民間活力を導入した 総合体育館改修事業



富山グラウジーズ（プロバスケットボールチーム）のホームアリーナである富山市総合体育館を、新B1リーグ参入に必要な改修等により、スポーツの振興や地域経済の活性化に繋がります。また、富山駅北のプールパル、オーバード・ホール、環水公園等と一体となり、新たな人の流れと賑わいを創出します。

IoT 技術を活用した 公共インフラ監視・災害対応力強化



市のほぼ全域をカバーするIoT用通信網と、各種IoTセンサーから得られた情報を集約・管理できる「富山市センサーネットワーク」を整備。小規模河川水位のリアルタイム監視や消雪装置の遠隔監視など、市民にとって有益な情報を早く・正確にお届けすることで安全・安心なまちづくりを進めます。